

新潟市教育委員会 平成29年6月 定例会会議録				
日 時	平成29年6月27日(火) 午後3時30分			
場 所	市役所白山浦庁舎6号棟2階 教育会議室1			
教育長	前 田 秀 子			
出席委員 (8名)	佐 藤 久 栄	出席委員	田 中 賢 一	
	齋 藤 洋一郎		渡 邊 節 子	
	沢 野 千英子		山 倉 茂 美	
	伊 藤 裕美子	欠席委員		
	上 田 晋 三			
会議出席 教育委員会 事務局職員 (20名)	職・氏 名		職・氏 名	
	教 育 次 長	高 居 和 夫	学 校 支 援 課 長	大 井 隆
	教 育 次 長	古 俣 泰 規	生 涯 学 習 セ ン タ ー 所 長	今 井 利 司
	教 育 総 務 課 長	山 本 正 雄	中 央 公 民 館 長	五 十 嵐 政 人
	学 務 課 長	川 崎 健	中 央 図 書 館 長	三 保 恵 美 子
	施 設 課 長	小 関 洋	中 央 図 書 館 企 画 管 理 課 長	大 井 夫 美 子
	保 健 給 食 課 長	坂 井 玲 子	中 央 図 書 館 サ ー ビ ス 課 長	松 田 玲 子
	地 域 教 育 推 進 課 長	緒 方 猛	教 育 総 務 課 課 長 補 佐	竹 田 由 里 子
	学 校 人 事 課 長	吉 田 隆	教 育 総 務 課 係 長	灰 野 梢
	教 育 職 員 課 長	浅 間 孝 之	教 育 総 務 課 主 査	岡 敬 介
	総 合 教 育 セ ン タ ー 所 長	津 野 治 彦	教 育 総 務 課 主 査	山 口 学
他部署 出席者(0名)				

開会	時 刻	午後3時30分
	宣 言 者	教育長
付議事件 (0件)	議案番号	件 名
報 告 (3件)	市立小中学校児童生徒・学級数推計について	
	新潟市立高等学校の入学者選抜の変更について	
	平成30年度使用教科用図書(小学校道徳), 平成30年度使用特別支援教育教科用図書(一般図書)の調査員の委嘱について	

開会宣言

○教育長

午後3時30分開会を宣言する。

これより6月教育委員会定例会を開催いたします。

本日、今のところ報道はございません。なお、会議中に報道関係者より委員会を撮影及び録音したい旨の申し出がありましたら、これを許可することにご異議ありませんでしょうか。よろしければ、許可することで決定します。

第1 会議録署名委員の指名

○教育長

新潟市教育委員会会議規則第11条により、会議録署名委員に伊藤委員及び上田委員を指名します。

第2 報告

○教育長

次に、日程第2、報告案件に入ります。市立小中学校児童生徒・学級数推計について、教育総務課から説明をお願いします。

○教育総務課長

新潟市立小中学校児童生徒数・学級数推計についてご説明いたします。各小中学校の児童生徒数と通常学級数の今年度の実数と平成35年度までの推計値がまとまりましたので、ご報告いたします。

資料の報告1ページをご覧くださいと思います。推計値については、先日、速報値として委員の皆様方に事前に配付しておりますけれども、今回、改めて集計したものをお配りしております。報告1、2ページですけれども、こちらは推計の概要をまとめた資料です。本日はこの概要版でご説明します。

報告1ページ、1番目の児童数・生徒数・学級数推計についてです。今年の市立小中学校の通常学級の児童生徒数は小学生が3万8,296人、中学生が1万8,679人で、学級数は小学校が1,443学級、中学校が616学級です。平成28年度と比較しますと、小学生は248人の減少、中学生は498人の減少ということです。右側の平成35年度の推計では、平成29年度と比較しますと、小学生が2,736人減の3万5,560人、中学生が1,090人減の1万7,589人と見込んでおります。

次に、2の行政区別児童生徒数推計についてです。こちらのグラフについては、平成35年度までの行政区別の児童生徒数の推計値を表したものです。中央区については増加傾向、それから西区、東区、南区についてはおおむね横ばいの傾向。それから秋葉区、北区、江南区、西蒲区については減少傾向という状況が見て取れるかと思えます。

次に、報告2ページをご覧くださいと思います。3の小規模校・大規模校の推移です。こちらの表については、平成29年度と平成35年度時点の小学校、中学校における小規模校、大規模校を一覧にしたものです。教育委員会が考えます適正規模としましては、記載のとおり、小学校が12から24学級、中学校が9から18学級ということです。この一覧では、小規模校の内、小学校6学級以下、中学校3学級以下の学校を記載して

おります。

まず、小学校の大規模校の中において今後さらに大規模化が進行することが見込まれる主な小学校としては、まずは鳥屋野小学校が平成 29 年度では 30 学級ですけれども、右側の平成 35 年度を見ていただくと、平成 35 年度には 40 学級となる見込みです。現在、鳥屋野小学校区では地域の検討会を立ち上げながら大規模化の問題を検討している状況です。平成 35 年度のその下の新通小学校は、現時点の推計においては平成 35 年度には 31 学級ということで大規模校のままとなっていますけれども、下の注釈、米印の2に記載のとおり、平成 32 年度に向けて分離新設校の建設を始めております。平成 32 年度にその分離新設校が開校することにより、基本的には大規模化の解消が図られる予定です。それからその下の上山小学校ですけれども、平成 29 年度は 25 学級ですけれども、昨今の宅地開発等の影響があり、平成 35 年度には 29 学級になる見込みです。

次に、小学校の小規模校の状況についてです。今年度、複式学級を編成する学校は笠木小学校、小瀬小学校、笹山小学校、越前小学校の4校となっております。その内、越前小学校は平成 34 年度に複式学級が解消する見込みです。一方、笠木小学校、小瀬小学校、新関小学校、笹山小学校の4校が平成 35 年度において複式学級の見込みで、いずれの学校も小規模化が進行しているということです。

次に、中学校の状況です。上山中学校、内野中学校の大規模化が進行する見込みです。

小規模校については、現在、複式学級を編成する中学校はありませんけれども、中野小屋中学校、岡方中学校、南浜中学校の小規模化が進行する見込みとなっております。

続いて、報告3ページと4ページ、それぞれA3判の紙をZ折りですべてたんでおります。こちらは各小中学校それぞれ学級数別に並べた一覧表です。3ページをご覧くださいと、中央の縦に学級数を記載しております。それぞれ該当する学級数の学校名について、左側に小学校名、右側に中学校名を記載しております。ご覧いただいている報告3ページが平成 29 年度の実数、それから4ページが平成 35 年度推計の一覧です。ご確認いただきたいと思います。

それから報告5ページから7ページですけれども、こちらは各小中学校の個別の児童生徒数と学級数の平成 29 年度の実数値と平成 30 年度から 35 年度までの推計値を、行政区順に一覧として資料としています。報告 5, 6 ページが小学校、7 ページが中学校の一覧です。

なお、児童生徒数、学級数の推計値の詳細については、市のホームページでも公表しておりますので、ご確認いただきたいと思います。

ただいまの説明にご意見、ご質問等ございましたら挙手をお願いします。

○教育長

○齋藤委員 6年後の推計の数値が出ましたけれども、私が教育委員になる前から今から10年くらい前に、適正配置の会議があったと思うのです。PTAの方とか校区の代表の方とか、座長が亡くなられた齋藤さんで、それは6年後の推計を、今の推計を見ながら、ここは合併したほうがいいのかとか、自治会としては絶対にだめだとかそういう議論をした会があったのです。正式名は忘れましたが、そういったものは今、設けられているのですか。

○教育総務課長 審議会自体は現在行っていません。その中で一度答申をいただいて、その答申を受けて平成23年10月に基本方針を策定しました。まずは適正規模のあり方を小学校ですと12から24学級、それから中学校については9から18学級ということでお示したということです。それ以降はその基本方針に基づいて、その適正規模の範囲に、基本的にはすべての小中学校収まるのが望ましいという話と、あとは、小規模、複式学級になったとしても、やはり地域の方々の意見、お話をきちんと聞きながら、その地域の方々が主体になって考えていただきながら、将来の学校のあり方、統合したほうがいいのかということとかもいろいろ検討を順次進めていくうえで、我々教育総務課から推計値について情報を、各地域の方々、それから学校のPTAの方々、保護者の方々を集めて、その情報をまずはお話をさせていただいて、地域の方々が主体になって考えてもらうということです。我々教育委員会側からは、まずは情報提供をさせていただいている状況ということで、あとは地域の方々がいろいろと検討会を立ち上げながら、さまざまな議論をさせていただいているという状況です。

○齋藤委員 そういう会議は、今、例えば、地域で要望が出たりしたときには、これまでもありましたけれども、地区でということですか。

○教育総務課長 そうです。

○齋藤委員 分かりました。また10年後くらい、されているのかなと思って。

○伊藤委員 今の齋藤委員の質問に関連して、担当区が変わったわけですが、今のこういう推計値などでそれぞれの地域でどのように、ホームページに載せているということですが、先々をどのように地域として受け止めているか、課題があったり、行くと要望が出てくるようなこととか、その辺、何かあれば私たちもそろえていきたいので、情報があればきちんとその都度各区、中学校校区にきちんとお知らせ、支援センターから教えていただけると思うのですが、情報をお願いします。

○教育総務課長 先ほども、例えば、鳥屋野小学校は大規模化が進んでいるので、その地域で検討会を行っているということで、一応話が進んでいるという状況もあります。今、太田小学校が平成30年度に合併するわけですが、その次の小規模校の動きも、検討会を立ち上げるような状況になると、やはり皆様方に検討会の状況も含めて、地域の皆様方がどういう方向性にしたいのかということについて、それは大規模化の検討会もそうですし、小規

模における検討会も含めて、皆様方にその都度、ペーパー等、情報提供させていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○伊藤委員

なぜお話ししたかという、やはり太田小学校に絵本の読み聞かせに行っていて、地域としてはけっこう進んだ考えで考えていこうという学校の一つだったと思うのです。その辺、やはり地域の人のいろいろな気持ち、集合写真を、航空写真を撮る日のちょうど朝に読み聞かせに行って、白線が引いてあったり、やはりそれぞれの学校の歴史や文化、ずっと根付いてきたものがあったり、地域の方が写りに来たりしたと後で聞いたのですが、それはやはり地域のお声を聞くということでもかなり苦慮されるようなテーマだと思いましたので、情報交換しながら私たちもミーティングで地域の声を聞いてきたいと思っています。よろしくお願いします。

○教育長

ほかにございますか。

この件についてはよろしいでしょうか。

次に新潟市立高等学校の入学選抜の変更について、学校支援課から説明をお願いします。

○学校支援課長

学校支援課です。これから3か年の新潟市立高等学校の入学選抜についてご説明します。

報告8ページをご覧ください。これまで、新潟市内の市立高等学校の入学選抜は新潟県と同一日に同一の問題を使って実施しておりました。しかし、新潟市立高等学校入学選抜を新潟市が検査問題を作成し実施する方向で県と話し合っていました。それにより、今後何年かかけて新潟市単独で高等学校の入学選抜が行われるようにしていくこととなります。

最初に、平成30年度の新潟市立高等学校入学選抜検査についてです。これは平成29年度に実施するもので、現在の中学校3年生が対象となります。1日目の学力検査は、県と同一問題で行います。これまでと同様に県と同じ問題を使って、万代高等学校では国、社、数、理、英の5教科を行い、明鏡高等学校では国、数、英の3教科を行うものです。2日目の万代高等学校の学校独自検査は新潟市が作成し、これまで県立高等学校で行われてきた筆答検査Aと内容的に同等の検査を行います。1日目午後の市立明鏡高等学校の学校独自検査は従来どおり面接を行います。明鏡高等学校の学力検査が3教科のため、1日目の午後に実施できます。

また、県と足並みをそろえて、今年度からインフルエンザ罹患者に対する措置を講じます。

続いて、平成31年度の市立高等学校入学選抜検査についてです。これは現在中学校2年生が対象となり、平成30年度市立高等学校入学選抜検査に準じます。

最後に、平成32年度市立高等学校入学選抜検査についてです。これは現在の中学校1年生が対象となります。現段階では2日日程で行い、1日目は新潟市で作成した学力検査を行うことが決まっていますが、2日

目の検査内容については、現在、検討中です。また、実施日、検査の方法については、詳細が決定次第周知いたします。以上のことを6月15日に新潟県内の全中学校に周知いたしました。生徒はもちろん、保護者の皆さんに混乱が生じないように進めてまいりたいと考えております。

○教育長

ただいまの説明にご意見、ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。

ございませんか。それでは、この件については以上とします。

次に、平成30年度使用教科用図書(小学校道徳)、平成30年度使用特別支援教育教科用図書(一般図書)の調査員の委嘱については個人情報を含む個別事案であることから、非公開としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

「異議なし」の声

○教育長

それでは、公開案件の終了後、非公開案件として再開して報告します。

第3 次回日程

○教育長

次回の日程について説明を求める。

○教育総務課長

次回の日程につきましては、7月は7月21日金曜日午後3時から、8月は8月28日月曜日午後3時半から定例会を予定しております。

○教育長

それでは、これより定例会を非公開とします。傍聴人、報道の方はご退席をお願いします。

事務局も両教育次長、教育総務課長、学校支援課長及び教育総務課の事務局を除いて退席をお願いします。

第4 閉会

○教育長

以上で、定例会を終了いたします。

以上、会議のてん末を承認し、署名する。

署名委員

署名委員